

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	腹腔鏡下直腸癌切除における技術認定医手術参加の有用性に関する検討
	研究目的	腹腔鏡下大腸切除における内視鏡外科技術認定医が手術に参加することの短期及び長期の患者アウトカムに与える影響を検討する事を目的とする。
	研究対象者	2014年1月1日から2016年12月31日までの3年間にステージⅠ-Ⅲの直腸癌に対し手術を受けた患者様
	研究期間	西暦 2020年6月29日～西暦 2021年6月30日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	塩澤 学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	北海道大学病院 消化器外科 武富 紹信 他 62 施設